

2026年度

# 利用の手引き



弘前駅前複合商業施設「ヒロロ」(青森学習センター入居施設)

青森学習センター  
八戸サテライトスペース  
青森学習センターあおもり校



## 放送大学のシンボルマークについて



(制作 永井一正氏)

- 1 知識を吸収し、集約し、人格形成され、外に向かって上昇していくことを表す。
- 2 多数の人々が教育を受ける機会を表す。
- 3 白は知識の吸収を、ブルーは人格の形成を表す。



放送大学イメージキャラクター まなぴー

# 放送大学学歌

那珂 太郎 作詩  
柴田 南雄 作曲

(一)

あまたの星々のなかの この地球にあって  
われらはまなぶ 世界を 自分を  
われら どこから来て どこにゐるのか  
生きるとはまなぶこと まなぶのはたのしみ  
知は光 みどりの未来を展ひらぐため  
いつでも どこでも  
見えない友と 共に生き 共にまなぶ  
開かれた大学 放送大学

(二)

はるかな永劫のなかの この時代にあつて  
われらは知らう 社会を 自然を  
われら どこから来て どこへ行くのか  
生きるとは知ること 知るとはよろこび  
知は力 よりよい生いのちを拓ひらぐため  
朝あしたに 夕ゆふに  
親しい友と 語り合ひ 共にまなぶ  
開かれた大学 放送大学



1. あまたのほしほしのなかの このちきゅうにあって  
2. はるか な えいごうのなかの このじだいにあって



われらはまなぶ せかいをじぶんを  
われらはましろう しゃかいをしぜんを



われら どこからきてどこにいくのか  
われら どこからきてどこへいくのか



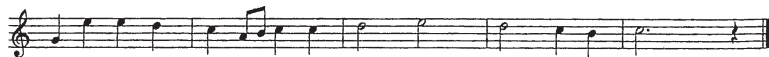
いきるとはまなぶこと まなぶのはたのしみ  
いきるとはまなぶこと まなぶのはよろこび



ちはひかり みどりのみらいをひらくため  
ちはちから よりよいのちをひらくため



いつでもどこでも みえないともと ともにいき ともにまなぶ  
あしたにゆうべに したいともと かつたりあ いともまなぶ



1.2. ひらかれただいがく ほうそう だいがく

# 目 次

○はじめに	1
○青森学習センター及び八戸サテライトスペースの業務、利用時間等	2
主な業務／開所日・開所時間／閉所日	
○主な行事日程	
第1学期(4月～9月)	3
第2学期(10月～3月)	4
○施設案内	
青森学習センター／八戸サテライトスペース／あおもり校	5
○センター、サテライト、あおもり校利用案内	6
○マルチメディア視聴覚室(青森)・視聴学習室(八戸)の利用	9
○放送教材の郵送貸出しによる学習	10
○図書の閲覧、貸出など	11
○学習の基本的事項	
学習方法／放送授業の基本的な学習の流れ	12
単位／通信指導／面接授業	13
単位認定試験／次学期の科目登録、継続入学／教養学部卒業のための要件	14
大学院修了のための要件	15
○その他の事項	16
学生生活の葉／センターだより「りんご」／放送大学ウェブマガジン 「ON AIR Web」／放送大学ウェブサイト／学生研修旅行／ 学生のサークル活動	
○諸手続き等	17
○証明書申込み	18
○キャッシュレス決済について	19
○放送授業等の登録科目、単位認定試験日、授業日控	20
○学習相談とゼミナール／注記事項	22
○メモ／青森学習センターウェブサイト	23

## はじめに



放送大学青森学習センター所長  
なか の ひろ し  
中 野 博 之

放送大学へ入学した皆さん、入学おめでとうございます。弘前市の「ヒロロ」内の青森学習センター、ならびに八戸駅直結のサテライトスペースで、私たち職員一同は、ご入学の皆さんを心より歓迎いたします。

さて、皆さんはこれからの新しい放送大学での生活に、期待と不安を感じておられることでしょう。しかし、皆さんは強い意志を持って、放送大学での学びを志された方々であると確信しております。この意志を最後まで持続し、晴れてご卒業するまでの道のりを、微力ながらお手伝いすることが学習センターの役割だと思っています。

放送大学は一般の大学とは異なり、どうしても個人での学習や研究が多くなると思います。また、集団中ではなく一人での学習を望む方もいらっしゃるでしょう。そうした中で、もし、大学での学習、大学生活、その他学習に関することに疑問が生じたら、この手引きを利用したり、学習センターの担当職員や教員、所長に相談したりしてください。できる限りお手伝いいたします。

放送大学は個人での学習や研究が多いと述べましたが、集団生活が負担にならない方は時には学友と学習内容について検討・議論することも試みてください。幅広い年齢の同期生、先輩、後輩がいらっしゃいますが、皆さん学ぼうという意志を同じ様に持っておられます。学習センターでの学習仲間との話し合いの中で、自分とは異なる経験や視点に出会い、思わぬ示唆を得られるかもしれません。是非色々な交流の場を活用してみてください。

もちろん、教員との話し合いも大切です。現在では情報の取得も大変便利な方法が多くある時代です。しかし、簡単に取得した情報ほど簡単に失念するものです。自分が目的とする情報を的確に取得し、それをどう自身の知識として定着させるのが非常に重要です。センターに所属している教員は、それぞれの専門領域の違いはあっても学びを深める手段に長けています。いろいろな講義や、ゼミを通して教員とのコミュニケーションを取りましょう。客員教員は学習相談日もありますからどんどん質問してください。臆することはありません。

私の専門領域は算数・数学教育学です。小学校教員として22年、大学教員として21年、計43年間教育現場に身を置き、「学校教育の中で算数・数学を学ぶことの価値」を探究してきました。学びの醍醐味は、新しい「未知の知識」が、皆さんの豊かな「既知の経験」と結びつき、統合される瞬間にあります。そうした体験を重ね、自ら問いを立てる「自律した学習者」として歩くことは、皆さんの人生をより豊かにしてくれるはずで。私がこれまで培ってきた教育経験が、少しでも皆さんの一助となれば幸いです。学習の進め方や悩み事など、私の答えられる範囲でいつでも相談に応じます。所長は毎日が学習相談日です。どうぞお気軽に所長室をお訪ねください。お待ちしております。

## 青森学習センター及び八戸サテライトスペースの業務、利用時間等

### 主 な 業 務

- (1) マルチメディア視聴覚室等での再視聴設備の提供と放送教材(DVD・CD)及び印刷教材の室内貸出、インターネットによる放送教材視聴用端末の提供
- (2) 面接授業[スクーリング]の実施
- (3) 単位認定試験の実施
- (4) 各種手続き及び諸証明書発行
- (5) 図書・学術雑誌等の閲覧、本部附属図書館貸出図書の取り次ぎ業務
- (6) 学習上の各種相談の実施
- (7) 奨学生の募集、学生教育研究災害傷害保険の取扱い
- (8) その他、学習センター及びサテライトスペースの運営に関すること

### 開所日・開所時間

#### 青森学習センター

区 分		曜日	開 所 時 間 (マルチメディア視聴覚室等の利用時間)
開 所 日	単位認定試験期間を 除く期間	火～日	9:30～17:30 (9:30～17:00)
	単位認定試験期間	—	// (利用できません)

#### 八戸サテライトスペース

区 分		曜日	開 所 時 間
開 所 日	単位認定試験期間を 除く期間	火～日	9:30～17:30
	単位認定試験期間	—	//

- 注1. 開所時間及び利用時間は、都合により変更することがあります。  
 2. 放送教材の配架や機器の点検、調整等のため、マルチメディア視聴覚室等の利用を停止することがあります。

### 開 所 日

- ・ 4月～7月、10月～12月：月・火曜日
- ・ 8月～9月、1月～3月：日・月曜日
- ・ 国民の祝日に関する法律に定める祝日及び休日
- ・ 年末年始(12月29日～1月3日)
- ・ 学長または学習センター所長が特に必要と認めた日

## 第1学期 4月1日(水)～9月30日(水)

### 4

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

### 5

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

### 6

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

### 7

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

### 8

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

### 9

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

閉所日

面接・ライブweb授業

通信指導提出期限(必着)

単位認定試験(教養学部・大学院)

事 項	日 程 等
通信指導提出期間	郵 送：5月13日(水)～5月27日(水) Web：5月 7日(木)～5月27日(水)
入学者のつどい(実施予定)	青森学習センター 4月4日(土) 八戸サテライト 4月5日(日)
放送授業期間	4月1日(水)～7月14日(火)まで(7/15～9/30再放送等)
面接授業	4月18日(土)～7月26日(日) (追加科目登録申請期間：4月17日以降)
オンライン授業	4月3日(金)～7月中旬(～8/31まで閲覧可能)
ライブweb授業	5月1日(金)～7月中旬(～8/31までアクセス可能)
単位認定試験(教養学部・大学院)	7月14日(火)～22日(水)
学校図書館司書教諭講習	放送大学ウェブサイトに掲載の実施要項よりご確認ください。
第2学期からの新規入学出願期間	6月10日(水)～9月9日(水)
在学生の第2学期の 科目登録申請期間	郵 送：8月15日(土)～8月30日(日) Web：8月15日(土)～8月31日(月)
大学院修士全科目 出願期間	8月15日(土)～8月25日(火)
大学院博士後期課程 出願期間	8月15日(土)～8月25日(火)
マルチメディア視聴覚室(青森) 視聴学習室(八戸) 利用停止期間	9月24日(木)～9月30日(水)

**第2学期 10月1日(木)～3月31日(水)**

**10**

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

**11**

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

**12**

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

**1**

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

**2**

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

**3**

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

閉所日       面接・ライブweb授業   
 通信指導提出期限(必着)       単位認定試験(教養学部・大学院)

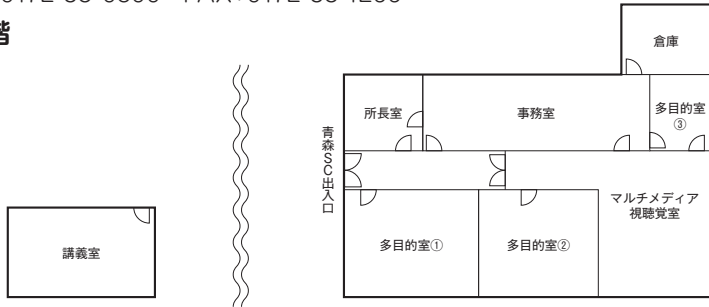
事 項	日 程 等
通信指導提出期間	郵送：11月11日(水)～11月25日(水) Web：11月5日(木)～11月25日(水)
入学者のつどい(実施予定)	青森学習センター 10月3日(土) 八戸サテライト 10月4日(日)
放送授業期間	10月1日(木)～1月13日(水)まで(1/14～3/31再放送等)
面接授業	10月17日(土)～1月24日(日) (追加科目登録申請期間：10月16日以降)
オンライン授業	10月5日(月)～1月中旬(～3/1まで閲覧可能)
ライブweb授業	10月30日(金)～1月中旬(～3/1までアクセス可能)
単位認定試験(教養学部・大学院)	1月17日(日)～25日(月)
大学院修士全科目選抜試験	10月3日(土)(筆記) 11月14日(土)・15日(日)(面接)
大学院博士後期課程選抜試験	10月3日(土)(筆記) 11月7日(土)(面接)
次年度第1学期からの 新規入学出願期間	11月26日(木)～3月15日(月)
在学生の次年度第1学期の 科目登録申請期間	郵送：2月13日(土)～2月27日(土) Web：2月13日(土)～2月28日(日)
マルチメディア視聴覚室(青森) 視聴学習室(八戸) 利用停止期間	3月25日(木)～3月31日(水)

# 施設案内

## 青森学習センター

〒036-8003 弘前市駅前町9-20 ヒロコ4階  
TEL:0172-38-0500 FAX:0172-38-1299

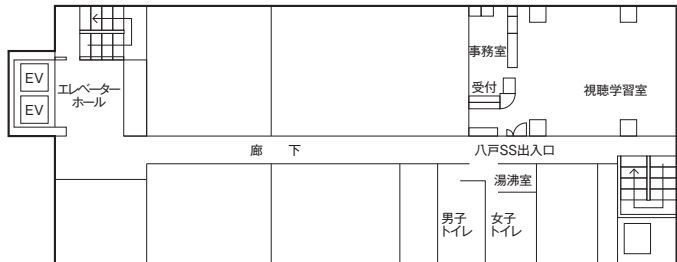
### ヒロコ4階



## 八戸サテライトスペース

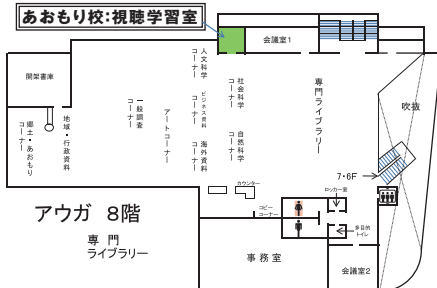
〒039-1102 八戸市一番町1丁目9番地22号 ユートリー4階  
TEL:0178-70-1663 FAX:0178-70-1667

### ユートリー4階



## あおもり校

〒030-0801 青森市新町1丁目3番7号 青森市民図書館内(アウガ8階)  
TEL:017-776-2455 FAX:017-776-2400



利用時間：9:00～20:00

休館日：館内整理日（毎月第2水曜日）

特別整理期間

（9月下旬から10月中旬の12日間）  
年末年始

（12月29日から1月3日）

利用方法：○利用者は、8階貸出カウンターへ申し出てください。

○学生の方は、利用の際、必ず学生証を持参してください。

○放送大学開設授業の体験視聴は誰でもできますが、放送教材の館外貸出は、放送大学学生に限ります。

## センター、サテライト、あおもり校利用案内

### センター及びサテライトの利用

#### 入館方法

**青森** ヒロコ正面入口（大町入口）は、開所時間内は開いています。  
（大町入口近くのエレベーターを利用してください。  
他の入口は閉鎖している場合があります。）

**八戸** ユートリーの開館時間は9時から18時です。  
（18時以降は夜間出入口を利用してください。）

#### 学生証

学生証は、放送大学学生であることの身分証明書であり、マルチメディア視聴覚室等の利用や単位認定試験、面接授業等で来所するときは、必ず携帯してください。学生証の交付については郵送によることも可能です。センターまたはサテライトへお問い合わせください。

### マルチメディア視聴覚室（青森）・視聴学習室（八戸）

**青森** 利用方法は〔マルチメディア視聴覚室（青森）・視聴学習室（八戸）の利用（P9）〕及び〔図書の間覧、貸出など（P11）〕を確認してください。

**八戸**

### 事務室窓口（受付カウンター）

**青森** 学習に関すること、各種手続き、諸証明書の発行申請等を受け付けます。また、マルチメディア視聴覚室の利用と放送教材の視聴貸出しやインターネット視聴用端末利用などの手続きについては申し出てください。  
不明な点は気軽に相談してください。

**八戸** 用事のある方は、すべて受付カウンターへ申し出てください。

## 掲 示 板

**青森** 教務用：授業、単位認定試験、マルチメディア視聴覚室の利用、学生相談等についてお知らせしています。

**学生用**：学生間の情報伝達等に利用できます。文書、ポスター等の掲示を希望するときは、事務室窓口に申し出てください。

**八戸** サテライトスペース入口廊下壁面に「放送大学掲示板」があります。

※ 来所の際は確認するようにしてください。

## コインロッカー

学習に必要なない持ち物の保管は、コインロッカーを利用してください。(当日限り。利用の際には 100円硬貨が必要ですが、開錠時に戻ります。)

## Wi-Fi 利用

個人の PC・スマートフォン・タブレットの Wi-Fi 接続が可能ですが、利用にあたっては、情報セキュリティ研修（学生用）を受講後、無線 LAN 利用オンライン申請（キャンパスメールでログイン）が必要です。

## エレベーター

**青森** ヒロコ正面入口（大町入口）を入り、向かって左側のエレベーターを利用してください。

**八戸** ユートリー正面入り口付近のエレベーターを利用してください。

## 喫 煙

**青森** 館内の喫煙所（4階学習センター奥トイレ前）を利用してください。

**八戸** 館内の喫煙所（1階郵便局付近）を利用してください。

## 携 帯 電 話 な ど

携帯電話等を持ち込む場合は、必ずマナーモードに切替えるか、電源を切ってください。

## ト イ レ

**青森** 1階を除いて、各階に男女用があります。また、2、3、4階に車椅子トイレがあります。

**八戸** サテライトスペース向かい側のほか、各階にもあります。身障者用トイレは、ユートリー1階の駐車場出入り口付近にあります。

## 駐 車 場

**青森** ヒロコ駐車場（5階、6階、屋上）を利用してください。学習センターを利用する学生には無料となる「サービス券」を発行しますので、学習センター事務室に申し出てください。出庫時には、駐車場内にある事前精算機による清算が必要となります。

**八戸** 八戸駅前駐車場を利用してください。3時間を超える場合、当日限り有効で600円に割引となる「イベント券」を発行しますので、サテライト受付へ申し出てください。

## あおもり校の利用

**利用時間** 青森市民図書館の利用案内に従って利用してください(P5参照)。

**利用申込み** 8階貸出しカウンターへ申し出てください。学生の方は、利用の際、必ず学生証を持参してください。

**配架教材** 放送教材、印刷教材ともに全ての科目を配架しています。

**視聴貸出** 体験学習は誰でもできますが、教材の館外貸出は放送大学学生に限ります。

## マルチメディア視聴覚室(青森)・視聴学習室(八戸)の利用

※注意：学習センター・サテライトスペースで取扱いが異なります。

学習センター及びサテライトスペースでは、放送大学が開設している全ての授業科目(教養学部、大学院、司書教諭講習科目)の放送教材と印刷教材を視聴、閲覧することができます。

※ただし、DVD・CDの設置はサテライトスペースのみ

また、学部の2019年度以降、大学院の2018年度以降の新規科目は、DVD・CDを設置していないため、インターネット配信で視聴できます。

自宅等で放送授業が視聴できない場合や繰り返し学習したい場合には、インターネット配信専用端末で視聴できます(一部科目は、DVD・CDでの視聴可能)。

### 視 聴 手 続 き

- ① インターネット視聴用端末での視聴  
・受付に学生証を提出し、受付に申し出てください。
  - ② 放送教材(DVD・CD)での視聴(※サテライトスペースのみ)  
・受付に学生証を提出し、「視聴学習中」ケースを受け取り、視聴したい放送教材と入れ替えて受付に持参してください。  
・1回の手続きによる貸出巻数は、「**3枚以内**」です。
  - ③ 各視聴覚室の機器は、操作手順に従い、丁寧に扱ってください。  
なお、不明な点があれば職員に確認してください。
- ※ ヘッドホンは、PCの横にあります(青森学習センター)。  
ヘッドホンは、受付にあります(八戸サテライトスペース)。

### 返 却

- ① インターネット視聴用端末での視聴  
・視聴を終えたら、使用済みのヘッドホンを受付へ返却し、学生証を受け取ってください。
- ② 放送教材(DVD・CD)での視聴(※サテライトスペースのみ)  
・視聴を終えた放送教材は、使用済みのヘッドホンとともに受付へ返却し、学生証を受け取ってください。  
※あおり校では対応が異なりますので各校で確認してください。  
・引き続き、別の放送教材を視聴したい場合は、上記の視聴手続きを繰り返してください。

## 放送教材の郵送貸出しによる学習

放送授業を視聴できない場合、又はインターネット環境等がない場合や繰り返し学習したい場合は、放送教材（DVD・CD）を郵送で放送大学本部から自宅に取り寄せて学習することができます。

### 貸出しできる放送教材

学期の初めから単位認定試験期間終了まで

- ・履修している科目
- ・再試験を受験する科目
- ・特別講義

単位認定試験期間の翌日からその学期終了まで

- ・全ての科目
- ・特別講義

### 貸出しの概要

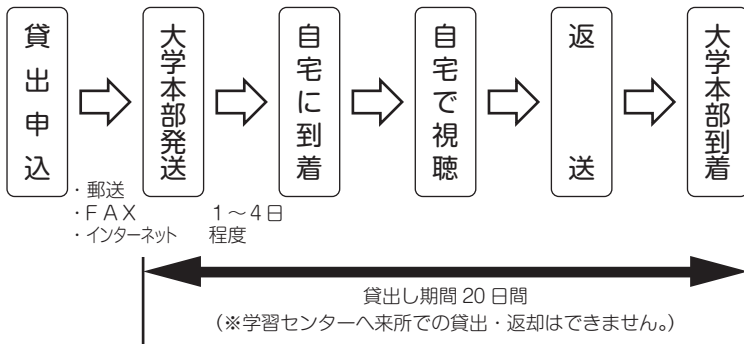
【貸出し期間】 教養学部、大学院とも **20日間**

【貸出し枚数】 DVD・CD 合わせて **5枚以内**

※上記日数は、放送大学本部の発送日及び返却到着日を含みます。

申込方法は、放送教材貸出し申込書を「郵送」又は「FAX」してください。また、「インターネット」による申込みもできます。なお、電話での申込みは、一切受け付けません。

郵送方法は、第四種郵便のみとし、送料は往復分とも申込者（学生）負担となります。



※【学生生活の菜】 参照 教養学部（P37～39） 大学院（P54～56）

## 図書の閲覧、貸出など

※センター及びサテライトでの取扱い等

### 図書の閲覧

青森学習センター・八戸サテライトの図書は、室内閲覧のみです。  
書架から自由に取り出し、閲覧後は元の場所に戻してください。  
〔図書は、日本十進分類法（NDC）により分類、配架されています。〕

### 図書貸出・返却

- ・ 2019年度から図書の室外貸出は、放送大学本部附属図書館で一括して行っています。
  - ・ 青森学習センター・八戸サテライトスペースでは、取り寄せた図書の取次を行います。
  - ・ 取り寄せ方法は、蔵書検索システム（OPAC）でインターネット申込または学習センター図書室備え付けの申込書で手続きをしてください。
- ※【学生生活の栞】附属図書館の利用方法 参照 教養学部（P112） 大学院（P111）

### 放送大学図書資料検索

放送大学附属図書館ウェブサイトから蔵書検索ができます。  
詳しくは、OPAC トップページ「OPAC利用マニュアル」や「リブナビ」をご覧ください。

### 放送大学以外の図書館利用

「学生証」を必ず持参して、利用する図書館の利用案内に従って、閲覧館外貸出手続きをしてください。

- ① 弘前大学附属図書館〔弘前大学文京地区内：教育学部手前〕
- ② 弘前市立図書館〔弘前市下白銀町：弘前市役所向かい〕
- ③ 青森県内の高等教育機関〔国公私立大学〕の附属図書館
- ④ 八戸市立図書館
- ⑤ 青森市民図書館

### 文献複写

複写を希望する図書と学生証を受付カウンターに提出し、「文献複写申込書」に記入し手続きしてください。

**複写料金は1枚10円**です。

（現金はお取り扱いできません。キャッシュレス決済となります。）

なお、複写資料は著作権法により、次のものに限られます。

- ① 図書資料室にある図書
- ② 学習、研究上必要なもの
- ③ 著作物の一部分
- ④ 一人につき1部

## 学習の基本的事項

### 学 習 方 法

印刷教材（教科書）＋ 放送授業 により学習

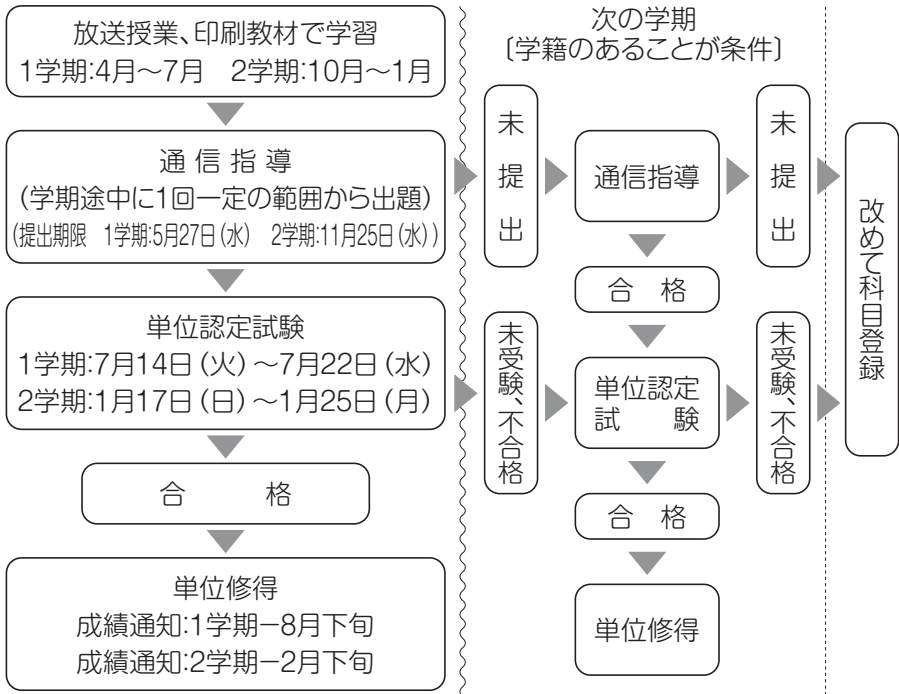
#### ①自宅学習

- BS放送（テレビ 231ch・232ch、ラジオ 531ch）を視聴して学習できます。
- パソコン・スマートフォン等でシステム WAKABA からインターネット配信で視聴できます。
- 放送教材を大学本部から借りて（郵送での貸出、返却）視聴できます。
- ケーブルテレビ：青森市（青森ケーブルテレビ）、八戸市（八戸ケーブルテレビ）

#### ②学習センター、サテライトスペース、あおもり校の再視聴施設で学習

- 学習センター及びサテライトスペースでは、放送大学開設放送授業の視聴と、印刷教材の閲覧ができます。  
（夏季集中授業の「司書教諭講習関係科目」を含む。）
- あおもり校には、全ての科目の放送教材、印刷教材が配架されています。

### 放送授業の基本的な学習の流れ



## 単 位

- 放送授業** (1科目2単位) : 週1回45分、15回放送されます。大学院の4単位科目は、週2回放送されます。
- 面接授業** (1科目1単位) : 2日間で1コマ90分の授業を7回、45分の授業を1回、計8回行います。青森学習センター及び八戸サテライトスペースの開設科目は、土曜日・日曜日の2日間で行っています。
- オンライン授業** (1科目1又は2単位) : インターネット上で提供される諸情報による学習をし、双方向性を生かした設問回答、課題解答及び討論への参加等により行います。

## 通信指導

- 各学期の途中に一回、前半の一定の範囲から出題された課題について、その答案をWeb上で提出し、担当教員の添削を受けることです。通信指導に合格すると、単位認定試験の受験資格が得られます。
- 提出期限(厳守)**
  - 【1学期】Web提出 : 5月27日(水)17時まで  
郵送提出 : 5月27日(水)必着
  - 【2学期】Web提出 : 11月25日(水)17時まで  
郵送提出 : 11月25日(水)必着

## 面接授業[教養学部開設科目]

- 面接授業とは、直接教員から指導を受ける授業(スクーリング)です。全科履修生は、卒業要件として面接授業を20単位以上(オンライン授業でも可。オンライン授業については「学生生活の葉」参照)を修得する必要があります。
- 選科履修生・科目履修生も科目登録できると共に、全国の学習センター、サテライトスペース開設の面接授業も受講できます。
- 実施時期、科目登録期間

学 期	開設期間	履修科目登録期間	
		当初登録期間	追加科目登録 (定員に余裕ある場合)
1 学期	4月18日～7月26日	2/13～2/27 (Webは2/28まで)	・空席発表 4月17日(金) ・4月17日(金)から7月12日(日)までの科目ごとに定められた期間
2 学期	10月17日～1月24日	8/15～8/30 (Webは8/31まで)	・空席発表 10月16日(金) ・10月16日(金)から1月10日(日)までの科目ごとに定められた期間

- 当初登録は、放送大学本部へ履修科目登録申請を行います。受講定員に余裕のある科目は、開設する学習センター又はサテライトスペースで、追加科目登録申請を受付けます。
- 面接授業では教科書購入を指示されることがありますので必ず面接授業時間割表で確認し、事前に購入してください。

## 単位認定試験

- 2022年度第1学期からウェブ受験方式で実施されています。  
学部及び大学院とも、実施の詳細は放送大学ウェブサイトを確認するようにしてください。  
なお、不測の事態発生時は、実施形式が変更になる場合があります。

## 次学期の科目登録、継続入学

- 次の学期も学籍のある全科履修生・選科履修生  
大学本部から「科目登録申請要項」が送付されます。  
郵送又はインターネット(システムWAKABA)で申請登録を行ってください。
- 今学期で学籍が切れる全科履修生・選科履修生・科目履修生  
大学本部から「継続入学用学生募集要項」が送付されます。  
郵送又はインターネット(システムWAKABA)で申請登録を行ってください。

## 教養学部卒業のための要件

要件1：全科履修生として4年以上在籍

要件2：修得すべき単位数

① 科目区分別					② 授業形態別				
科目区分			どちらでも	計	放送授業	面接授業又は オンライン授業	どちらでも	計	
コース科目	基礎科目	外国語2含む	14	34	124	74	20	30	124
	導入科目	所属コース科目	34						
	専門科目	その他のコース	76						
	総合科目	科目4							
【注】この表は、平成28年度第1学期からの入学者及び新カリキュラムから移行した学生に適用される卒業要件です。									

① 科目区分別					② 授業形態別				
科目区分			どちらでも	計	放送授業	面接授業	どちらでも	計	
基礎科目 共通科目	8	外国語6含む	30	34	124	94	20	10	124
		所属コース科目	30						
	総合科目	4	60						
【注】この表は、平成21年度第1学期からの入学者及び旧専攻から移行した学生に適用される卒業要件です。									

## 大学院修了のための要件

### (1) 修士課程（修士全科生）

要件1：修士全科生として2年以上在学（在学年限は5年）

要件2：修得すべき最低単位数「下表参照」

要件3：修士論文の審査及び口頭試問に合格すること。

プログラム区分	研究指導	所属プログラム(群)から修得すべき最低単位数	左記以外の単位	計
総合文化 (文化情報科学群・環境システム科学群) 政策経営・教育開発	8	8	14	30
生活健康科学・人間発達科学 社会経営科学・文化情報学・ 人文学・情報学・自然環境科学				
臨床心理学	8	26	0	34

### (2) 博士後期課程（博士全科生）

要件1：博士全科生として3年以上在学（在学年限は8年）

要件2：修得すべき最低単位数18単位「下表参照」

要件3：学位論文予備審査・学位論文審査（口頭試問及び最終審査）に合格すること。

プログラム名	科目区分	修得すべき最低単位数 内訳	
		所属プログラムから修得すべき最低単位数	所属以外プログラムから修得する最低単位数
生活健康科学 人間科学 社会経営科学 人文学 自然科学	特定研究科目	12	—
	特論科目	2	—
	研究法科目	2	2

## その他の事項

### 学生生活の葉

放送大学本部から送付される「学生生活の葉」には、授業、履修計画、科目登録、通信指導、単位認定試験、関係規則及び各種手続き方法など、入学後に学習していく上で必要な事項が掲載されています。

掲載事項を把握しておくと共に、紛失しないようにしてください。

### センターだより「りんご」

青森学習センターから、ほぼ3ヶ月毎に行事日程や各種手続きなどの情報を掲載し、送付しています。(2026年度よりWebのみ)

掲載内容に要望等がありましたらお知らせ願います。

### 放送大学ウェブマガジン「ON AIR Web」

本学学生を対象としたウェブマガジンで、教員による学習アドバイスや逸話、専任教員の紹介、在学生の声や活動などを毎月お届けします。学習センターには過去の冊子版がありますが在庫限りです。

### 放送大学ウェブサイト (<https://www.ouj.ac.jp/>)

- 放送大学の学習関係事項の案内、各種情報閲覧ができます。
  - 本学ウェブサイト「在学生の方へ」ボタンからアクセスして、システム WAKABA、学生メール (Gmail) が利用できます。
- ※「学生生活の葉」参照 教養学部 P115～119 大学院 P114～118

### 学生研修旅行

学生と職員間の交流、親睦及び地域の文化、産業等への理解を深めることを目的として、毎年9～11月頃に研修旅行を行っています。

これからも、多くの皆さんの参加をお願いします。

### 学生のサークル活動

学生間の交流、親睦を目的とした「校友会」があり、弘前公園での花見、そば打ち体験学習や足跡めぐりなどを行っています。

また、青森学習センターでは「サイコロサークル」、八戸サテライトスペースでは「ミステリーサークル」の学生サークルがあります。

## 諸手続き等

- 各種届(願)出の詳細は「学生生活の葉」で確認してください。  
届(願)出内容により、所属学習センターやサテライトスペースに提出するもの、大学本部に提出するものがあります。また、提出期限が決められているものもありますので、注意してください。
- 学生個人が教務情報システム(システム WAKABA)を利用して、届(願)出できるものもあります。(詳細は「学生生活の葉」で確認してください。)
- 利用頻度の高い各種届(願)出様式は、「学生生活の葉」巻末に綴じているほか、学習センター及びサテライトスペースにも備えてあります。

### 住所等の変更

現住所の変更は、速やかに所属学習センター又はサテライトスペースのほかに郵便局へも届出てください。

(届出のない場合、教科書や単位認定試験通知が届かない等、学習に支障をきたすことになります。)

### 所属学習センター変更願

2026年第2学期からの変更 → 2026年8月10日(必着) 大学本部学生課へ提出  
2027年第1学期からの変更 → 2027年2月8日(必着) (修士全科生は教務課へ)  
(システムWAKABAから申請するか、「所属学習センター変更願」を提出してください。)

### 学生教育研究災害傷害保険

教育研究活動中(面接授業、単位認定試験受験中など)の事故に対する被害救済を目的とする任意加入保険です。保険料は100円、付帯特約40円プラスすることで通学中の事故も対象となります。

加入希望者は、青森学習センター又は八戸サテライトスペースへ申し出てください。

### 学生旅客運賃割引証(学割証)の発行

教養学部全科履修生と大学院修士全科生・博士全科生が、面接授業受講や卒業研究調査等(使用用途が決められています。)での移動等で利用できます。

◇JR：一般普通回数乗車券(11枚綴り)及び学生割引乗車券(JR片道区間100kmを超える場合)を2割引で購入できます。

◇バス：乗車券の種類、割引率、購入方法等は、バス会社によって異なりますので確認してください。

## 奨学金等の貸与等

- 日本学生支援機構奨学金：全科履修生、修士全科生又は博士全科生が対象。  
※ 返還猶予：入学前に日本学生支援機構の奨学生であった全科生は、指定の期日〔4月中旬〕までに「在学届」提出により、1年間返還猶予が受けられます（在学中返還猶予を希望する場合は毎年提出が必要です）。
- 北野生涯教育振興会奨学金：選科履修生、修士全科生又は修士選科生（4月入学生のみ）が対象。

※奨学金の申請時期等は、掲示で周知します。

## 証明書申込み

### 取扱い・発行手数料・申込み方法

- 各種証明書は、青森学習センター・八戸サテライトスペース窓口で受付し、すべて青森学習センターで発行します。
- 証明書の発行手数料は1通200円です。（支払いはキャッシュレス決済となります）
- 郵便による申込みの際は、「諸証明書交付願」と返信用封筒（長形3号（120×235mm）に切手貼付、返信先住所、氏名記載）を同封して、青森学習センターへ送付してください。
- 証明書の種類によっては、即日発行できないものもあります。
- 「学生生活の葉」巻末に主な交付願用紙が添付されています。

### 証明書の種類等

種 類	区 分	証 明 の 内 容	対 象 学 生			
			全科履修生	選科・科目履修生	修士全科生	修士選科・科目生
在学証明書		在学していることの証明	○	○	○	○
成績・単位修得証明書		修得した授業科目の単位・評価の証明	○	○	○	○
卒業（修了）証明書		卒業（修了）したことの証明	○		○	
卒業（修了）見込証明書		卒業（修了）する見込みであることの証明	○		○	
在学期間証明書		在学した期間の証明	○	○	○	○
履修証明書		現在履修している科目等の証明	○	○	○	○
教員免許状申請用単位修得証明書		教職及び教科に関する科目の単位数の証明	○	○	○	○
各種国家資格関係単位修得証明書等		各資格に関連する修得科目、単位数の証明	○	○		
大学院受験のための調査書		大学院受験のための基礎資格等の証明	○		○ (博士後期)	
単位認定試験受験証明書		受験をしたことの証明	○	○	○	○

※各種証明書交付願の詳細は、「学生生活の葉」を参照してください。  
提出先で証明書の様式が定められている場合は、事務に相談願います。

## キャッシュレス決済について

2025年10月から、学習センターで取り扱う各種手続きにおける支払いは「キャッシュレス決済」となりました。

原則、現金ではなく、クレジットカードやQRコード決済、コンビニ決済電子マネー等を利用して、支払い手続きをすることができます。

学習センターの窓口で行う「窓口決済」と自宅等からお支払いする「メール決済」がありますが、決済方法が異なりますので、決済時に確認してください。

※窓口での電子マネーなどのチャージはできません。

※キャッシュレス決済でのお支払いが確定した後の返金やキャンセルはできません。

(ただし、面接授業・ライブweb授業で閉講等があった場合の授業料は後日、銀行等振込による返金に応じます。)

2026年4月からは、下記の通り事務手数料がかかります。

◇面接授業・ライブweb授業の追加登録事務手数料〔200円／1科目〕

## 放送授業等の登録科目、単位認定試験日、授業日控

学生番号：  学生種別： \_\_\_\_\_

氏 名： \_\_\_\_\_ 学 籍： \_\_\_\_\_ 年 学期末まで

### 放送授業の登録科目、単位認定試験日

学期	科目コード	科 目 名	単位認定試験期日 時限、時間
1・2			月 日( )時限 : ~
1・2			月 日( )時限 : ~
1・2			月 日( )時限 : ~
1・2			月 日( )時限 : ~
1・2			月 日( )時限 : ~
1・2			月 日( )時限 : ~
1・2			月 日( )時限 : ~
1・2			月 日( )時限 : ~
1・2			月 日( )時限 : ~
1・2			月 日( )時限 : ~
1・2			月 日( )時限 : ~
1・2			月 日( )時限 : ~

### オンライン授業の登録科目、単位認定試験日

学期	科目コード	科 目 名	単位認定試験期日 時限、時間
1・2			月 日( )時限 : ~
1・2			月 日( )時限 : ~
1・2			月 日( )時限 : ~

### 面接授業の登録科目、授業日

学期	科目コード	科 目 名	授 業 日
1・2			月 日( )・ 日( )
1・2			月 日( )・ 日( )
1・2			月 日( )・ 日( )
1・2			月 日( )・ 日( )
1・2			月 日( )・ 日( )
1・2			月 日( )・ 日( )
1・2			月 日( )・ 日( )

### ライブWeb授業の登録科目、授業日

学期	科目コード	科 目 名	授 業 日
1・2			月 日( )・ 日( )
1・2			月 日( )・ 日( )
1・2			月 日( )・ 日( )

## 学習相談とゼミナール

センター所長と客員教員が、下記の日程で学生の種々の相談に応じています。

希望する方は、事務室窓口で「学習相談票」に記入の上、申込みください。

また、希望する学生が無料で受講可能な、各教員による「ゼミナール」も開講しています。各ゼミのシラバスは、青森学習センター・八戸サテライトスペースで配布しているほか、青森学習センターウェブサイトでも公開しています。興味のある方は是非お問い合わせ・お申し込みください。

	学 習 相 談 日	相 談 員	相談分野	所 属 等
青森	センターの開所日	中野 博之	算数・数学教育学	センター所長
	水(10:00~12:00)	今井 正浩	西洋古典学、 古典ギリシャ語・ラテン語	客員教授 前 弘前大学人文社会科学部
	木(9:45~11:45)	田名場 忍	社会心理学 臨床心理学	客員教授 弘前大学教育学部
	木(15:30~17:30)	北嶋 結	看護学	客員准教授 弘前大学大学院保健学研究科
	金(10:00~12:00)	櫻田 安志	電子工学 情報工学	客員教授 弘前大学教育学部
	金(13:00~15:00)	島田 透	化学	客員准教授 弘前大学教育学部
	土(9:30~11:30)	前多 隼人	食品科学	客員准教授 弘前大学農学生命科学部
八戸	水(13:30~15:30)	山本 忠	中国語学	客員教授 前八戸工業大学基礎教育研究センター
	金(10:00~12:00)	井元 紀子	栄養学 微生物学・免疫学	客員教授 八戸学院大学人間健康科学部

※ゼミナールは、各講師担当の学習相談日に行いますが、毎回開催されません(月2回程度)。

日時については、青森学習センター・八戸サテライトスペースのウェブサイトや掲示板等で確認してください。

### 【 注 記 事 項 】

- ① 学習方法、卒業所要単位の履修方法など不明なことは、青森学習センター又は八戸サテライトスペースへ相談してください。
- ② 「**単位認定試験時間割**」は予め決まっています。「**授業科目案内**」などで確認してください。科目登録の際は、そのことを踏まえて申請手続きを行ってください。
- ③ 「**学生生活の葉**」には、授業(放送授業、面接授業、オンライン授業)、履修計画のたて方、科目登録、通信指導、単位認定試験及び各種手続き方法などが掲載されています。

また、巻末には各種手続きのための様式が綴じてあります。

必要に応じてコピーして利用してください。



## 所在地

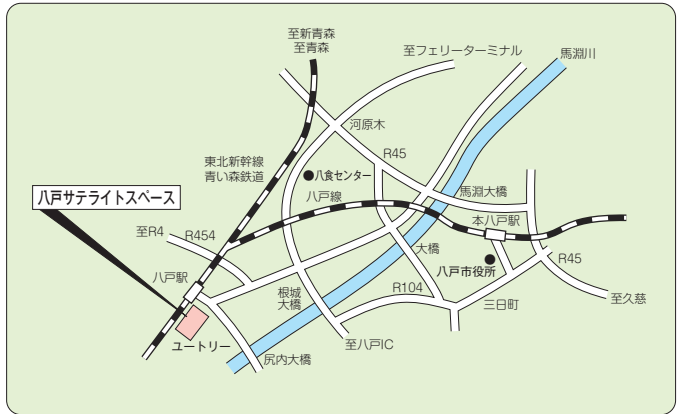
### ◎青森学習センター

- ◇ JR弘前駅  
(中央口) から  
徒歩約5分



### ◎八戸サテライトスペース

- ◇ JR八戸駅  
(東北新幹線  
青い森鉄道) から  
徒歩1分
- ◇ 東北自動車道  
八戸ICから約7分



### 青森学習センター

〒036-8003 弘前市駅前町9-20  
ヒロロ4階

TEL 0172-38-0500  
FAX 0172-38-1299

### 八戸サテライトスペース

〒039-1102 青森県八戸市一番町1-9-22  
ユートリー4階

TEL 0178-70-1663  
FAX 0178-70-1667